

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所: グループホーム陽なたぼっこ  
 作成日 : 平成23年4月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	グループホームの役割が地域に周知されておらず、運営推進会議も回数が少なく、ホーム運営に活かしきれていない。	運営推進会議で、グループホームの役割を知ってもらい、ホーム運営、質の向上につながる、積極的な意見交換が出来る。	・運営推進会議を通じて、法人やホームの運営、取り組みや、高齢者福祉の動向等を発信し、意見交換を積極的に行う。 ・地域の様々な参加者を募る。	12ヶ月
2	35	法人での定期的な火災訓練は実施しているが、火災訓練を含め自然災害(地震・風水害)に対する独自の災害訓練ができていない。	災害時に(火災、地震、風水害)に対する危機管理、避難路の熟知、意識の向上が図れる。	・災害時のホーム内の危険箇所や二次災害可能性を話し合う。 ・非常食や避難経路、非常時緊急連絡網など、マニュアルを再確認する。 ・法人の定期的な訓練に加え、独自の訓練を行う。	12ヶ月
3	36	個人名を記した張り紙等、個人のプライバシーに関わる様な事に対する配慮が不十分	お一人お一人を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない、声かけ対応ができる。	・張り紙や写真の掲示、特にトイレ内排泄確認の張り紙については、掲示方法が個人のプライバシーを損ねていないか全職員が確認し適切に対処する。	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。